

# ウォーキングだより NO. 223

2024. 2 月

発行：スポーツ連盟三重 ウォーキングクラブ 発行責任者：井岡大義

## 三重ウォーキングクラブ第19回総会 を開催しました

2月4日(日)河芸中央公民館で三重ウォーキングクラブ第19回総会が開催され、27名の参加で無事終了しました。以下総会の報告です。



【参加者】浅尾、池田、和泉、伊藤(孝)、伊藤(ま)、稲富、井岡(智)、井岡(大)、上野、越後、岡、岡田、川北、北川、木村、清水、辻岡、豊田、西村、新田、濱口(和)、濱口(安)、林、春木、丸林、宮本、山岡  
計 27 名

### 【2023 年度総括】

新型コロナウイルス感染症は5類扱いになりましたが終息までに至らず、インフルエンザ等の感染症の増加などもあり、予防に配慮しながらのウォーキングが続いています。例会は雨で中止以外順調で、特にコロナ禍で延期になっていた一泊遠出・徳島が3年ぶりに開催できました。①「会員を増やす。今年度は新入会員を5人以上迎えよう。」は2名増、2名減で増やせませんでした。②「プラチナ組の充実をはかり、死ぬまでウォークをモットーにしよう。」は22年度より前進。③「運営委員増を目指す。」は未達成。④「スポーツのひろばの購読を広める。」は2部減。⑤「反核平和マラソン&ウォーク・平和行進参加」の課題は9月の「反核平和マラソン&ウォーク」に15名、6月の「平和行進」に4名が参加しました。⑥「全国協議会、東海ブロックの取り組みにも積極的に参加しよう。」は10月の東海ブロックスポーツセミナー犬山散策に4名、10月の「全国交流ウォーク in 鎌倉」に6名参加しました。

### 【2024 年度活動計画】

新型コロナウイルス感染症も5類に移行されましたが感染増加の報告もあり、まだまだ注意して歩く必要があ

ります。2024年度の活動計画ですが①まず例会の充実を目指します。月に県内2回、県外2回、また土・日・休日2回、平日2回を基本とし、プラチナ組の参加可能コースを配慮します。②会員増を目指します。毎年掛け声倒れに終わっていますが今年は是非5名増を達成しましょう。③会員も年々年を取り（平均年齢70.5歳）、プラチナ組候補者も増えてきますのでプラチナ組の充実を図ります。④運営委員増を目指します。月に1度の会議に参加するだけです。是非名乗り出てください。⑤三重ウォーキングクラブが参加する新日本スポーツ連盟の活動を知り、運動の基礎を学ぶためにも「スポーツのひろば」の購読を広める。⑥ウクライナやガザの戦争等、平和が脅かされている現在、反核平和を訴えることは喫緊の課題で、9月の反核平和マラソン&ウォークの意義は大きく多数の参加で成功させたい。また、6月の平和行進にも積極的に参加しよう。⑥全国協議会（全国交流ウォーク）、東海ブロックの取り組みにも積極的に参加しウォーキングの輪を広げよう。⑦コロナ禍のため開催できなかったスポーツ祭典を今年度は開催し成功させよう。

**【予算】**（2024年1月1日～2024年12月31日）

収入の部

科 目	予算額	備 考
前年度繰越金	123,525	
会費	162,360	正 3600×36名 重複 2160×11名 1800×5名(途中入会者)
入会金	2,000	400×5名
収入合計	287,885	

支出の部

科 目	予算額	備 考
連盟費	61,300	2024年5月～2025年4月
全国分担	12,220	52名
通信費	6,200	電話、郵便
印刷費	10,000	用紙、インク代
会議費	20,000	運営委員交通費・会場費
交通費	100,000	例会下見
予備費	78,165	次年度繰越金
支出合計	287,885	

**【役員と任務分担】**（来年2月の総会まで）

会長：井岡智子 副会長：西村重成 事務局長：井岡大義 会計：池田由紀子

会計監査：濱口安光

運営委員：池田、和泉(洋)、井岡(智)、井岡(大)、上野、西村、濱口(安)、林、山岡

○県スポーツ連盟 [理事] 2人 木村(順)、濱口(安) [役員] 会計—上野 会計監査—清水

○全国ウォーキング協議会理事 1人 井岡(智)

○6月16日(日)スポーツ連盟総会の代議員 4人

代議員—井岡(大)、新田、濱口(和)、林

**2024年度予定表**

2	4日(日)総会	13日(火) 名古屋 明治大正の町並み	18日(日) 桑名	28日(水) 経ヶ峰「常明寺跡」
3	9日(土) 小俣・御薊	17日(日) 佐久島	25日(月) 横輪	29日(金) 鈴鹿・花と歴史の遊歩道
4	5日(金) 万灯呂山展望台	12日(金) 吉野山 桜	21日(日) 松阪森林公園・観音岳	27日(土) 津島・藤
5	6日(月・休) 美杉・山菜テンプラ	14日(火) 伊吹せんろみち	19日(日) 東海ブロック交流ウォーク 尉ヶ峰	27日(月) 岩村城
6	4日(火) 白米城	9日(日) 郡山 古事記の里コース	22日(土) 名古屋・東山の森	28日(金) 伊勢街道(豊津上野一南が丘駅)
7	2日(火) 波瀬 泰雲寺	7日(日) 安城(田園の古墳群)	16日(火) 宇賀溪	27日(土) 烏丸半島(滋賀)
8	3日(土) 釜戸滝めぐり	13日(火) 伊坂ダム	19日(月) 美杉・平倉アマゴ料理	25日(日) 関ヶ原
9	2日(月) 島ヶ原	8日(日) 苗木城	16日(月・休) 楠原宿とさよが池 <b>スポーツ祭典</b>	22日(日) 反核平和ウォーク
10	6日(日) 大仏鉄道跡	16日(水) 菰野富士・湯の山	21日(月) 信貴山	26日(土) 青蓮寺湖・香落溪 赤目48滝
11	9日(土) 虎溪山永保寺	14日(木) 三重県民の森	23日(土・休) 高島・メタセコイア並木道	27日(水) 錫杖湖畔・谷筋ウォーク
12	2日(月) 丸山公園(三瀬谷)	8日(日) 畝傍山から今井町	14日(土) 坂本	27日(金) 忘年会
1	5日(日) 志摩磯部	10日(金) 津七福神めぐり	19日(日) 常滑	27日(月) 有松と桶狭間古戦場
2	2日(日) 総会	11日(火・休) 斎宮	22日(土) 内海	28日(金) 伊勢街道(南が丘駅一松ヶ崎駅)

●全国交流ウォーク沖縄 11月2, 3, 4

●オプション 京都トレイル(二ノ瀬一高尾) 5月24日

●オプション 柳生街道 9月28日

## ○1月の例会報告

### ◇22日(月) 四日市港散策

【参加者】石田、和泉、一木、伊藤(ま)、稲富、井岡(智)、井岡(大)、岡田、川北、北川、木村、清水、辻岡、豊田、内藤、仲、西村、平田、別所、松田、丸林、米倉(ク)、米倉(哲)  
外) 石川鈴鹿、福島美代子 計25名

近鉄塩浜駅9時10分、25名の参加者(内7名プラチナコース)で出発。プラチナ組の方は車で移動し所々で合流しました。他18名は2班に分かれ、まず海山道稲荷神社(毎年2月3日狐の嫁入りで知られています)、次に臨港橋へ。臨港橋は、船舶が通る時中央を上げて船を通すしくみで中央の親柱に萬古焼のタイルが使用されています。続いて1931年12月に制作された末広橋梁へ。跳開式の鉄道可動

橋で現役では日本最古の物で国の重要文化財です。続いては四日市港の近代化の礎を築いた稲葉三右衛門を偲ぶ公園を散策。園内には「稲葉三右衛門君彰功碑」「波止改築記念碑」が建てられています。稲葉三右衛門は明治6年から工事に着手。途中資金が乏しくなり船商人の知識を活かして苦勞の末明治15年完成させたとされています。1582年徳川家康が三河まで帰る途中陸路か海路か思案したという故事から名がついた思案橋を見て、不動寺、諏訪神社を經由してアーケード街のカレー屋へ。本日より一番の楽しみは昼食、インド・ネパール料理「ナン、カレー」を頂きました。インドカレーは辛いのではという声もありましたが食べてみるとそんなに辛くもなく、「珍しかった」「おいしかった」と皆さん言ってみえました。暖かい陽射しに恵まれ、国重要文化財の遺跡、食べ物等楽しいウォーキングでした。1時に解散しそれぞれに帰路につきました。



海山道稲荷神社

(清水まりえ)

### ◇27日(土) 堺

【参加者】浅尾、穴見、和泉、一木、伊藤(孝)、井岡(智)、井岡(大)、岡田、木村、西村、濱口(和)、濱口(安)、春木、藤崎、丸林、米倉(哲) 外)石川、竹上、福島 計19名

「近鉄特急ひのとり」を利用したプチリッチ例会として堺散策をしました。堺は、かつて「東洋のベニス」と呼ばれた商業都市で、古くから海運の拠点として栄え、日明貿易の中心地となった室町時代には日本随一と称される国際貿易都市に発展しました。数多くの豪商が誕生し、豪商「納屋衆」を中心に自治都市が形成され、独自の町衆文化が花開いた所です。堺市駅へ向かったプラチナ組と別れ、10:05七道駅を出発し、まず本願寺堺別院へ。堺市で最大の木造建築で、かつて堺県が置かれていた時代に、明治4年から10年間は県庁として使用されていたとのこと。お寺の多さに驚きながら進み妙国寺へ。樹齢1100余年とも言われる大蘇鉄や堺事件の土佐藩士11人切腹の話、小堀遠州作の庭の説明などガイドさんの案内は興味深いものでした。ザビエル公園、与謝野晶子生家跡碑、大浜公園を經由して12:12旧堺灯台へ。旧堺灯台は現存する日本最古の木造洋式燈台で、白い瀟灑な灯台は眼前に広がる海と見事にマッチしていました。千利休屋敷跡を見学して本日の昼食場所「ちく万」へ。美味しい蕎麦を堪能してから、けし餅の小嶋も



南宗寺

覗き、少林寺の脇を通過して南宗寺へ。ここで運よくプラチナ組と合流。南宗寺は大徳寺派の禅寺で、境内には古田織部作として伝わる枯山水の庭、仏殿・甘露門・唐門といった重要文化財、千家一門の碑などがあります。仏殿天井の八方睨みの龍の下では皆大はしゃぎでした。北門で解散し帰路につきました。好天に恵まれ、1月末と思えぬ暖かいウォーキング日和でした。(井岡大義)

## ○2月の例会報告

### ◇13日(火) 名古屋 明治大正の町並み

【参加者】和泉、一木、伊藤(孝)、井岡(智)、井岡(大)、越後、奥山、川北、北川、清水、西村、新田、山中 外) 寺岡 計14名

2月とは思えない暖かい晴天の下、名古屋の「文化のみち」を歩きました。名古屋城から徳川園に至るエリアには、江戸から明治、大正へと続く名古屋の近代化の歩みを伝える多くの建物などの貴重な歴史遺産が残されていて「文化のみち」と名付けられています。残念だったのは、前日(月曜)が休日だったため、全ての施設が振替休館日で内部見学できなかったことです。費用と時間節約にはなりましたが…。

まず徳川家康の遺品をはじめ尾張徳川家に伝えられた数々の大名道具が展示されている徳川美術館を眺め、東海中学・高校の横を通過して建中寺へ。本堂、三門、総門、経蔵など壮大で、さすが尾張徳川家の菩提寺と思わされます。梅が綺麗でした。平田町の交差点を渡り「文化のみち二葉館」へ。ここは大正時代に、「日本の女優第1号」と言われた川上貞奴が居住していた和洋折衷の建物で、最も入館したい施設でした。更に進んで名古屋城下に当時の位置のまま残る唯一の武家屋敷長屋門の主税町長屋門、旧豊田佐助邸、旧春田鉄次郎邸と覗き回りました(休館で入れず)。名古屋最古の教会堂カトリック主税町教会、旧豊田家門・塀を見てから名古屋城に向かい11:52名古屋城に到着、解散しました。(井岡大義)



文化のみち二葉館

### ◇18日(日) 桑名

【参加者】浅尾、和泉、一木、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、木村、竹上、豊田、西村、濱口(和)、濱口(安)、東出、藤崎、丸林、山岡、山中 外) 両端 計18名

【コース】桑名駅—照源寺—大福田寺—諸戸水道貯水池遺構—石取会館—歴史を語る公園—春日神社—九華公園七里の渡—住吉神社—六華苑—海蔵寺

9時半に桑名駅西口に集合。プラチナ組7名は駅東の海側へ、我々は駅西側を回ってからプラチナ組の後を追うことに。曇り空で、雨を心配しながらの出発でしたが幸い最後の六華苑からの帰りに傘の出番がある程度で済みました。まず桑名城主松平家の菩提寺照源寺へ。2本の幹が下でつながった天然記念物の夫婦松と歴代藩主の24基の墓を見ました。次に聖徳太子創建と伝えられる大福田寺を覗いて、諸戸水道貯水池遺構へ。明治の豪商諸戸清六が巨費を投じて明治37年私設の水道を開設し、町民に無料開放した遺構で、皆さん今の金持ちとの違いを語り盛り上がりました。線路を越して東側に向かい「日

本一やかましいまつり」とも称される天下の奇祭、石取祭を紹介する石取会館へ。石取祭のビデオを見



せてもらいました。歴史を語る公園でミニ東海道を通って春日神社へ。東海道中随一の名物として俗謡にも謳われた青銅鳥居に残る伊勢湾台風時の船の傷跡に皆驚嘆。神社のすぐ東側の、桑名城本丸と二之丸跡に造られた「九華公園」では見事な梅が迎えてくれました。公園内を北に進み、柿安前の東屋で昼食を済ませたプラチナ組と遭遇。ここで交代して我々も昼食に。食後、蟠龍櫓、七里の渡跡、住吉神社を經由して六華苑へ。六華苑は山林王と呼ば

れた二代目諸戸清六の邸宅として大正2年(1913)に竣工。特にその洋館部分は、鹿鳴館などを設計した「日本近代建築の父」と呼ばれた、ジョサイア・コンドルが設計したものです。ここで1時間ほど案内と説明を受け充実した見学ができました。薩摩義士の墓石がある海蔵寺を覗いて14:07桑名駅に無事帰着。見どころ満載の充実した一日でした。(井岡大義)

## 【23年度会費納入のお願い】

23年度会費未納入の方は、例会時に持参していただくか、井岡か池田さんに手渡してください。無理な方は振込みをお願いします。

**年会費 3,600円(重複会員 2,160円)**です。郵送会員は更に**郵送料 1,008円**もお願いします。

◇ゆう貯銀行から振り込む場合

通帳の振込先 ゆう貯銀行

記号:12290 番号:33197871 名前:三重ウォーキングクラブ

◇他行から振込む場合

ゆう貯銀行 【店名】二二八 【読み】ニニハチ【店番】228

【預金種目】普通預金 【口座番号】3319787

○3月の例会 集合場所・時間

◇9日(土) 小俣・御菌

集合場所・時間:10:00JR 宮川駅 要弁当

JR 津駅発 8:46 で宮川駅へ向かいます。宮川駅前の離宮院跡を通り、宮川左岸の宮川親水公園、右岸のラブリバー公園を通過して山田奉行所跡へ。小林の集落を抜け三交バス新開バス停までの平坦な約9キロです。

◇17日(日) 佐久島 プラチナ可

集合場所・時間：一色港 9:20 要弁当

一色港発 9:30 で佐久島に向かいます。車の人は直接一色港へ。電車は名鉄名古屋発 7:33 で西尾駅に向かい西尾駅からバスで一色港に向かいます。白子発 6:17、名古屋着 7:14 の近鉄急行があります。

三河湾のほぼ真ん中に浮かぶアートと自然の島、佐久島をめぐる。多くのアート作品を楽しみながら歩けますし、佐久島のお庭がある大島や、全国にある富士山の中で最も低い山といわれる富士山、島最高峰の標高 38m の秋葉山にも行きたいと思えます。ただ遠方で船便も少なく、金も時間もかかるコースなので、プチリッチ・プチオプションコースとします。

◇25日(月) 横輪 プラチナ可

集合場所・時間：9:30 玉城 IC 近くのコンビニ・セブンイレブン 要弁当

横輪桜を觀賞して久昌寺、竜ヶ峠(標高 333m)を目指します。今回は峠超えはせず引き返します。

◇29日(金) 鈴鹿・花と歴史の遊歩道 プラチナ可

集合場所・時間：9:40 JR 加佐登駅 要弁当

JR 津発 8:59 で亀山に向かい、亀山発 9:24 で加佐登着 9:34 です。石薬師寺を経て明治の歌人・佐々木信綱記念館を訪ねます。途中の道々で信綱の歌が楽しめます。加佐登神社、白鳥塚古墳を巡って鈴鹿フラワーパークへ。荒神山観音寺に廻って加佐登駅に戻る、ほぼ平坦な約 10 キロです。

※例会予定日変更のお知らせ

7月16日(火)に予定していた宇賀溪は7月15日(月・休)に変更します。

◆全国交流ウォーク沖縄について 下記のような案内がありました

第 35 回スポーツ祭典 ウォーキングフェスティバル in 沖縄 [大会スローガン] スポーツで平和！ みんなでやろう ～なんくるないさあ～ 日時:2024年11月2日(土)～4日(月) 参加費用 30,000円 (貸切バス代・ホテル2泊、朝食付き(2泊連泊)・弁当代 2日夜バーベキュー代・入場料・参加費・保険代を含む) 11月2日 首里城周辺ウォーキング 11月3日 沖縄堪能ウォーキング 11月4日 各クラブ自由行動
--

首里城周辺ウォーキングと沖縄堪能ウォーキングの詳細を知りたい方は井岡まで。また正式の申し込みはまだ先ですが、3連休でもあり航空券が取りにくくなります。従って参加を考えていらっしゃる方は3月中に井岡まで連絡ください。

次回運営委員会 3月19日 (火) (p.m.3時) 河芸井岡宅